

愛しいのんちゃんへ

西村祐正

鳥取県・四三・工員

結婚してから慣れない生活で大変だったね。僕が頼んだこと覚えている？ 他には何も望まない、親とうまくやっていってほしいってこと。君は努力してくれたね。この一〇年、本当に頑張ってくれた。

君は、僕との子供を望んだとき、あんなに好きだったコーヒーを断ってその日が来るのを待ってくれた。二人目のベビーを望んだときも、君は自ら不妊治療に通い、自分の体にきずをつけてもあらゆる方法を試みたね。そうして長い長い治療が報われてベビーが生まれた時、また君の努力が始まったね。アトピー予防のために食事制限をして、ひたすら食事に気をつけて授乳して、おかげで優華は、こんなに元気でたくましくそだっているよ。

僕達は年をとっても二人で力を合わせて生きていこう。子供はいつか育っていくもの、はばたいていくもの。子育てが一段落したら、夫婦二人にもどって長年の夢だっ

た北海道旅行に行こうね。

夜勤のある君が、夜中に帰ってきて洗濯をし、朝僕が起きたときには、お弁当とあたたかい朝食ができています。二、三時間で起きるつらさは誰よりもこの僕がよくわかっているよ。いつも感謝している。できることは協力していくと約束するよ。

君と結婚して、うまくやっていけるか不安だった時期も確かにあったよ。でも、子供が生まれ、君も家に根づいてくれた。かわいかった君が、母として妻として一人の女性としてたくましくなってきたね。かわいいだけでなく、苦勞して大人になったそんな君のこと、愛しいと思っているよ。心の底から愛しているよ。君がその笑顔を持ち続けられるように支えていくのが僕の役目だと思っているよ。時には家事も手を抜いて、疲れを出さないように頑張ってください。君は僕にとってかけがえのない大切な人だから。おやすみ。

祐正より